



天白こじょう会だより

117号 2026/7



開田高原にて

発行 / 天白こじょう会

名古屋市鯉城学園

項 目	タイトル	投稿者	頁
表 紙	なかよし <2025作品展より>	丹羽 美佐子	—
目 次	—	—	2
会長挨拶	より良い連絡体制に見直す1年に	坪井 徹	3
新役員挨拶	副会長に就任にあたって	間瀬 芳枝	4-5
		新田 元廣	
		大槻 繁	
	鯨城会幹事就任にあたって	福井 嘉彦	
総会・役員会報告	総会報告	間瀬 芳枝	5-6
	役員会報告（2月～5 月）		6-7
新入会員自己紹介	39期生 自己紹介 <11名> 岩越 芳広、加納 白一、鈴木 正、久野 清和、増岡 早代子、 二村 貞次、福島 誠、水井 達郎、細川 雪文、坂本 佳子、 藤崎 佳代子		8-11
活動報告	名古屋市中央卸売市場本場を見学して	新田 元廣	12
	こころの絆創膏配布キャンペーンに参加して	岡部 真知子	13
	OB文化祭を見学して	青山 博美	14
	名古屋ウィメンズマラソンボランティアに参加して	永井 信介	15
	「八事裏山」史跡散策に参加して	熊田 文子	16
	第153回公開講座を受講して	青山 博美	17
	総会後の懇親会を終えて	守部 實恵	18
	平針ブロック会だより	西尾 克己	19
	御幸山ブロック 新入会員歓迎会を開催	佐々山 浩将	20
自由投稿	鯨城カラオケフェスティバルに参加して	稲垣 比佐代	21
	私の仕事は『介護保険住宅改修プランナー』	窪木 英心	22
行事予定表	7月～11月	間瀬 芳枝	23
巻 末	編集後記、編集スタッフ	事務局	24

より良い連絡体制に見直す1年に

34期 国際A 坪井 徹

昨年度に引き続き二期目の会長職を務めることになりました。昨年度は不慣れな中でも大過なく務めることができましたが、これもひとえに役員や会員の皆さま方の温かいご支援とご協力があったからこそと、感謝しています。

昨年は期首に二つのテーマを掲げました。

一つは、「新入会員勧誘資料の整備」で、一昨年度の後半から広報部門と協力して進めてきました。正確性より分かり易さ重視と都度の修正が少なくすむ資料として、秋の地域ミーティングまでに仕上げることができました。これが要因とは言えませんが、結果的に三期連続して二ケタの新入会員数となったことは大変うれしく思っています。また同時に今年は、10年ぶりに対前年比で会員数が増加に転じる記念すべき年となりました。

もう一つは、「情報伝達の仕組みの見直し」でした。昨年は、ベースとなるライン網の整備とホームページでの一部試行を行いました。今年はこれらの仕組み作りに取り掛かります。この4月に37～39期を主体とするメンバーで「連絡体制見直しPJ（プロジェクト）」を立ち上げました。連絡委員制度の良さを残しつつ、ICT（情報通信技術）を組み込み迅速且つ効率的、効果的な連絡制度で、同時にICTに不得手な方にもフレンドリーな制度にしたいと思っています。十分助走期間を取りながら3～4年先の定着を目標に、今年度は制度の骨格作りを行いたいと考えています。

さて、今年度のスタートに際し、37期に続いて38期の全員が役員を引き受け、何らかの役割を分担していただけることとなりました。これまで特定の個人に偏りがちだった会の運営が、毛利の三本の矢ではありませんが、多くの人達で支え合う運営に徐々に変わりつつあります。

今年度も皆さまのご支援とご協力を、引き続き宜しくお願いいたします。



天白公園にて

新役員挨拶

副会長（総務リーダー）就任にあたって

37 期 美術 A 間瀬 芳枝

本年度の副会長と総務リーダーに任命されました間瀬です。37 期卒業と同時に、こじょう会に入会しました。現在、再入学して 40 期健康と福祉 B の 2 年生です。役員会はほぼ参加しておりますが、ボランティア、同好会などはあまり参加できておりません。今後は、なるべく時間を作って参加していきたいと思います。昨年度は広報を担当しておりましたが突然の担当変更に戸惑って居ります。微力ながら皆様のお役に立てることが出来ましたら幸いです。ご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。



副会長就任にあたって

30 期 生活 B 新田 元廣

本年度の副会長を仰せつかりました新田です。行事 G のリーダーも引き続き担当してまいります。

2 年間行事 G のリーダーとして皆様には大変お世話になりました。心より御礼申し上げます。行事は皆さんに「楽しく集う場」を提供することだと思っています。そして「天白こじょう会」に入って良かったと思えるような行事企画にしたいと思っています。

これからも失敗や不行き届きな点が沢山あるかと思いますが、どうぞご協力の程宜しくお願い申し上げます。



副会長（ボランティアリーダー）就任にあたって

37 期 国際 A 大槻 繁

青山さんよりボランティアリーダーを引き継ぐことになりました。昨年度はサブリーダーで青山さんの手伝いをしておりましたが、本年度はリーダーとしてボランティア行事の開催情報を発信していきたいと思っています。このため、LINE の活用ができればよいと考えています。

ボランティア行事に興味のある方には、清掃、区民まつりや施設訪問等の行事に参加していただき、地域の美化や活性化のためにご協力をよろしくお願いします。



鯨城会幹事就任にあたって

37 期 国際 A 福井 嘉彦

鳥取県中央部東伯郡の田舎出です。70 も半ばになり、物欲がほぼ消滅。アルコールも医者から差し控えるように言われ……、食欲のみは相変わらず旺盛なこの頃です。

仕事の関係上、独身時に中米グアテマラ 3 年（セニョリータにスペイン語を鍛えてもらった）、家族で南米チリ 5 年間、60 才から 7 年間単身タイ・バンコクの生活をエンジョイしました。中近東、アフリカ（エジプト除く）以外の 45 カ国くらい公私に亘り出掛けました。



年金暮らしの暇をイオン八事店のジムでプール歩き、TIKTOK、YOUTUBE、ワイフとの小旅行が楽しみになっているこの頃です。

このほど幹事役を命じられ、具体的には 16 区フェスの担当となりました。どうぞ宜しくお願いします。

総会報告

37 期 美術 A 間瀬 芳枝

日時：令和 8 年 4 月 15 日(水) 10:00～

会場：天白スポーツセンター 第 1、2 会議室 63 名出席

1. 開会の辞：青山副会長（司会）
2. 会長挨拶：坪井会長

過去にコロナ渦で新入会員が大幅に減少した時期もありましたが、3 年連続で 2 桁になりました。また 10 年ぶりに対前年比で会員数が増加に転じる年となりました。会員数の増減に一喜一憂する必要はありませんが、会員数の長期減少傾向に一定の歯止めが掛けられました。

3. 議長選任及び各議案の審議

☆会則に基づき、坪井会長を議長に選任し、議案について審議した。

- 1) 第 1 号議案：令和 7 年度事業報告＜報告者：各 G リーダー＞
- 2) 第 2 号議案：令和 7 年度決算報告＜報告者：青山副会長＞
 - ・小島会計監査から「適正に会計処理が行われた」ことが報告された。
- 3) 第 3 号議案：令和 8 年度役員（案）＜報告者：坪井会長＞
 - ・新たに、副会長に新田さん、大槻さん、間瀬さん、鯨城会幹事に福井さんが就任。
 - ・ブロック長の変更は植田が青山さんに。

☆議長の解任＜坪井会長＞、選任＜坪井会長＞

- 4) 第 4 号議案：令和 8 年度事業計画（案）＜報告者：各 G リーダー＞
 - ・広報 G：会誌は前年度同様に 7、11、3 月に発行する。
 - ・行事 G：みんなの作品展はたくさんの出展をお願いしたい。今年度も好評だったカラオケ、太極拳同好会のロビー出演も予定している。
 - ・ボランティア G：参加希望アンケートの早急なる提出を依頼した。

5) 第5号議案：令和8年度予算（案）＜報告者：間瀬副会長＞

- ・ボランティア活動費は前年度ベストを多く購入したため減少した。

☆第1～5号議案の報告内容に関する異議はなく、拍手による賛成多数で承認されました。

4. 報告事項

- ・ベストの取り扱いについては、今後は「支給扱い」とすることを役員会で決定。
- ・総会出席の39期生新入会員の紹介と、37期新副会長の挨拶。

5. 閉会の辞：青山副会長

以上で全ての議案報告と審議が滞りなく終了しました。



役員会報告（2～5月）

37期美術 A 間瀬 芳枝

役員会 2月7日(土) 天白区在宅サービスセンター 21名出席

会 長：2月に入り、後2ヶ月で年度末となり、大事な会員募集と会費納入時期となります。その際、顧問の皆様にはご苦勞をおかけしますが、ご協力の程よろしくお願い致します。

鯨城会：＊来期の会長は宮澤幸一氏が選任。

＊来期の会費は100円→150円／人を予定。

総務 G：＊本日に総会、懇親会、会費納入の案内を袋詰め。

＊1/23「区会説明会」を学園で実施。区在住33名中21名が参加。その内9名が入会を表明。

広報 G：＊3/7 116号発行予定で、編集会議を実施中。

行事 G：＊4/15 総会終了後の「懇親会（木曽路八事店）」を開催予定。

ボラ G：＊施設訪問…「あしたの丘」1/13、「ほほえみ」1/14、2/17、3/13。

ブロック会：＊平針(西尾会長)…2/16 平針公民館で講演会、「木曽路八事店」にて食事会。

会 長：①8年度役員(案) ②総会資料作成日程と担当の確認。

＊貸与とされていたベストは新入会員には新品の支給扱いの了承がされた。会則に記載すべきか今後検討する。

拡大役員会 3月8日(土) 天白区在宅サービスセンター 41名出席

会 長：来期会員継続の意思確認や年会費の徴収等、多忙な時期ですが、特にブロック会長の皆様にはご苦勞をお掛けします。引き続きよろしくお願いいたします。

学 園：*39期生の入会状況は13名、特に期末の退学者が多いことが今期の特徴。

鯨城会：*各区の会長交代は7名。

*8年度の鯨城会年会費は150円に決定。

総務G：*3/21「7年度会計監査」実施。

*3/28「39期生新入会員説明会」を実施。

広報G：*116号袋詰め。

行事G：*2/19「名古屋市中央卸売市場本場見学（地域巡り）」実施し、21名参加。

：*3/17「八事裏山」史跡散策。

*5/20「新入会員歓迎BBQ大会」を開催予定。

ボラG：*3/2「栄駅でこころの絆創膏」を実施し、2名参加。

*「ほほえみ」2/17、3/13、4/8、「あしたの丘」2/24、3/10。

会 長：*植田中央公園愛護会会長は坂井詔男さんから29期 石谷清和さんに交代。

*ベストの取り扱いについて新年度より「支給扱い」にすることを役員会で決定。

総会にてこの旨報告する。

役員会 5月17日(土) 天白区在宅サービスセンター 21名出席

会 長：総会が終了し役員会の司会は大槻副会長、書記は間瀬、また38期の新役員が加わります。この先行事やボランティア活動など目白押しです。皆さんに楽しんでいただける会になるよう、役員一同取り組みます。

学 園：「40期生地域ミーティング」を開催。6/12 10～12時、在宅センター。

*内容…① プロジェクターによる説明 ② ボッチャの体験。

鯨城会：*宮澤幸一新会長の下でスタート。

*39期生の入会率は過去最低、今年度卒業見込み40期生も学生数が大幅減。

総務G：*総会後の中途入会者2名、会員数は142名。

広報G：*117号編集会議を6/2、9、16に実施予定。

*HPに役員会や編集会議の日程を載せてほしいとの意見があり検討中。

行事G：*・5/20「新入会員歓迎BBQ大会」・6/15「美濃和紙と郡上踊り」

・7/14「カラーセラピー(色彩療法) 天白SCにて」

ボラG：*施設訪問…・「ほほえみ」4/8、5/13。

・「あしたの丘」4/7、5/12、6/16。

・「天白区クリーンウォーキングを開催予定(3コースを実施)」6/6。

ブロック会：*御幸山(佐々山会長)…5/4「稲繁本店」で開催済。

*植田(青山会長)…5/31「開華亭」にて開催予定。

*久方(小島会長)…6/11「木曽路八事店」にて開催予定。

*南天白(杉山会長)…6/17「浜木綿新瑞橋店」にて開催予定。

会 長：「連絡体制見直しプロジェクト」の発足。

現状の連絡委員制度の良い点を活かしつつ、新たにLINEとHPを取り込んだ迅速かつ、効果的、効率的な情報伝達方法を検討する会である。

新入会員自己紹介

39 期 陶芸/水墨画/御幸山ブロック 岩越 芳広

先輩の皆さまどうぞよろしくお願いいたします。

岐阜・笠松町で育ち、大坪に転居し 23 年が経ちました。サラリーマン時代は名古屋を皮切りに岐阜・富山・和歌山・神戸・金沢と単身赴任 8 年も経験しました。

陶芸に入ったのは、楽陶館での入門体験がきっかけです。無心になって土に触れる時間に心地よさを感じたからです。ロクロ引きもまだまだですが、今は楽陶館の研究コース（3 ヶ月）で自宅使いの食器を作陶しています。また、水墨画はクラブの吉田講師が主催の教室に入り、月 2 回練習を継続しています。

『天白こじょう会だより』は入学時から拝見していますが、ボランティア活動を含め、各種の活動を活発にされており感心をしていました。現在は民生委員のお手伝いをしており、あまり参加できない状況です。



39 期 健康と福祉 A/太極拳/南天白ブロック 加納 白一

① 名前について

「白一」と書いて「キヨカズ」と読ませますが、祖父が命名したものと聞き及んでいます。この届けを受けた役所の窓口も最初は難色を示したそうです。

以降、色々な局面で少なからず引っ掛かりを起こす羽目となりましたが、自分としてはこの名前の特異さにちょっと誇りを感じています…。

② これまでの人生を反省して

総じて平凡で真面目なサラリーマン生活を送って来ましたが、加えてそれは根本から仕事人間であった～と思い返しています。そのため、退職後に何かやりたいことを考えることも無いまま、突然自由時間に取り囲まれることとなりました。問題は「平凡で真面目」が、多くの場合「自分から能動的に働きかけるのではなく常に受け身的」であり、それが生き方のクセとなってしまったことである、としみじみ思い返しています。

今何とか具体的にやりたいことを見付けたいと、もがいています…。とは言え、今年で私も「後期高齢者」となるためウカウカしておられませんが…。

③ 「鯨城学園」との関わりについて

願書を取り寄せるまで、そんな団体があるとは全く知りませんでした。何かしっかりした選択基準があった訳ではありませんでしたが、兎に角、専攻は「健康と福祉」クラブは「(初めての)太極拳」を選択しました。この選択をどう評価できるのか、未だハッキリ自覚できていませんが、今も学園生活の延長に立っていると思います…。

以上のように、未だ色々と試行錯誤を繰り返す状態ですが、これから何卒宜しくお付き合い頂きますようお願い申し上げます。



39 期 国際A/重要文化財/久方ブロック 鈴木 正

登山仲間に鯨城学園の卒業生が何人か居たこともあり、何時かは自分もと思いつつ体調不良もあってようやく39期生として学ぶことが出来ました。授業やクラブ活動はとても有意義で勉強になり、忙しくも楽しい2年間で過ごさせて頂きました。

天白区に住み始めて40年余りになりますが、区内で2回転居をしながらも天白から離れずに現在に至っています。

以前は子供会の手伝い、地域のスポーツイベントへの参加、マラソンクラブでの活動などで地域活動もしていたのですが近年は疎遠になっていました。

年齢相応に気力も体力も衰えてきていますが、出来る範囲で地域に関わっていきたいと思っていますので宜しくお願い致します。



39 期 園芸/写真/植田ブロック 久野 清和

天白こじょう会に入会しました久野と申します。実は34期で一度入会しましたが退会しておりました。シルバーカレッジののち鯨城学園再入学によりこの度39期生として天白こじょう会にお世話になることになりました。どうぞよろしくお願い致します。

まだ同好会に入っていないです。どれにしようか悩んでおります。そろそろ決めて入会します。ボランティア活動も今年度は積極的に参加したいと考えています。皆さんもご存じのとおり秋にはアジア・アジパラ競技大会愛知・名古屋が開催されます。「ONE ASIA CREW」という名のもと、ボランティア活動をとおして大会を盛り上げる一翼を担うことができると張り切っています。



39 期 園芸/囲碁/平針ブロック 増岡 早代子

名古屋市に移り住んで30余年、天白区住民として17年になりますが、地域のことはほとんど知識がなく過ごしてきました。

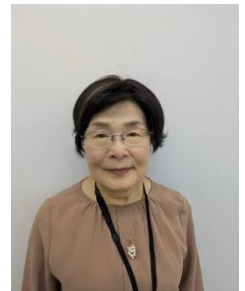
鯨城学園に縁を得たことで、これからは地域の方々と交流を深めていきたいと思っています。

趣味は、実家の豊田市に少しばかりの菜園があるので、時間があれば出かけて行き、鯨城学園園芸専攻で学んで得た知識を参考にして、草や虫たちと格闘しながら、季節の野菜作りに勤しんでいます。

☆菜園でのショック話

- ①無農薬で育てていた白菜とブロッコリーを虫に食われ、葉が網目状になり全滅したこと。
- ②植えたミカンが8年経て、ようやくたくさんの実がなり、もうすぐ緑から黄色に色付くと思ったころ、急に葉が萎れ、樹木が枯れてしまったこと。原因はカミキリムシの幼虫が樹皮の内側に何匹も侵入していたためでした。

今年は4月からまた鯨城学園で2年間学びの場を頂いたので、チャレンジ精神で楽しみたいと思っています。どうぞよろしくお願い致します。



定年退職で決めたこと。

- ①健康づくり ウォーキング（1日1万歩目標）
- ②近くのスポーツクラブに入り、太極拳を週2回行うこと
- ③少額な株式投資
- ④ボランティア活動を行う。

力を入れたのは④のボランティアです。

- ・中村日赤病院の車いすメンテナンスボランティア
- ・中部リサイクル運動の回収ボランティア
- ・セカンドハーベスト名古屋の食品収集活動

以上、3つの中でセカンドハーベストのボランティアだけが続いています。



34 期 環境、39 期 陶芸と2回の学園生活を終え、次のステップはどうするかを考えた時、やはり地元の鯨城会にて地域活動に参加するのが、手っ取り早く安上がりかと思い、入会しました。

鯨城会の存在は学園時代から知ってはいましたが、具体的にどのようなことをしているのか、どんな雰囲気なのか知らなく不安に思っていました。そんなこともあり総会、懇親会に参加しました。

和気あいあいの雰囲気の中で、いろいろなボランティア、行事が紹介され、自分もやってみたいものがいくつかありました。

懇親会では色々親切に教えて頂き、楽しく会食できました。この先はいくつかの行事、同好会に参加して、早く会のお役に立てるようになっていきたいと思っています。



39 期国際 A 専攻卒業の水井と申します。自己紹介となると、若干大げさであります。少しだけ、披露します。

人生、50・60 年と言われているますが、もうとっくに過ぎてしまい、待つだけとなりました。それならば、楽しく生きていこうと考え、まずは「1.健康、2.ボケないこと、3.何とか生活できること」が重点項目。

1. 健康、①散歩する（6,000 歩目標）②サイクリング（週2回 60 km 走破）
2. ボケ防止 ①囲碁上達（初段を目指して）②数独 ③尺八演奏（尺八侍を目指して）サックス侍のパクリです。
3. 生活環境 ①食事の準備（男子厨房に入るべからず ⇒ お手伝いをする）

今まで、男仕事中心の世界にいたため一般常識等の欠如、無知の状態です。従って、周囲の皆さんに好かれることが、大事だと思います。

上記項目以外に、社会貢献（周囲に迷惑をかけないことが最重要ですが）を考え、入会しました。現在何も活動していませんが、徐々に参加することとします。ご指導願います。



39 期 音楽 B/コーラス・マジック/御幸山ブロック 細川 雪文

大坪学区の細川です。富山県出身です。名古屋に住んで 50 年が過ぎました。

鯉城学園では、音楽専攻の B クラスで、毎回音楽の歴史や楽器について教わり、クラスみんなで歌を歌うなど、楽しい 2 年間でした。クラブ活動では、コーラスクラブに入り、第 2 クラブでマジッククラブに所属しました。

コーラスクラブでは、2 年間で 8 回もステージに立つことができました。鯉城ホールや熱田文化小劇場、昭和文化小劇場などで多くの人の前で歌うことができ、とても良い経験ができました。

マジッククラブでは、千種のデイサービスやポートメッセなどでのボランティア活動を体験しました。2 年間のボランティア体験をまとめ、鯉城ホールで発表することもできました。

天白こじょう会では、植田中央公園の清掃を中心にボランティア活動をしたいと思います。鶴舞公園クリーンキャンペーンや堀川清掃大作戦、名古屋ウィメンズマラソンのボランティアにも参加して、大いに体を動かしたいと思います。



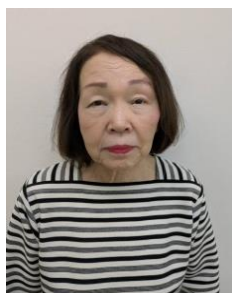
39 期 陶芸/重要文化財/久方ブロック 坂本 佳子

陶芸は初めての体験で、毎回毎回どんどん先に進むのでついていくのが大変でした。2 年間で 10 個作品ができました。その中で、花器を焼いたら思ったより縮んで小さくなってがっかりしました。ですが、仲間の一人に「線香立てにしたら」と言われさっそく灰を入れたらドンピシャで、今では仏壇の前で鎮座しています。



重要文化財クラブは 2 年間に京都、奈良、その他重要文化財のある寺社に行きました。活動の最後に私が前から行きたかった奈良の薬師寺に行くことができて満足しています。

年間行事表を見ると毎月何かしら行事があり、ボランティアサークル活動があるので、皆さまで一緒に楽しく活動ができればいいと思っています。よろしくお願いします。



39 期 美術/歩いて知ろう会/御幸山ブロック 藤崎 佳代子

趣味は占いです。占星術、タロット、手相、九星気学と勉強してきましたが、結果、自分を信じ、気持ちの赴くままに、楽しいと思えることを日課にする事が一番良いと悟りました。

それと、人との交流が大切だと思い入会しました。知らない事、わからない事ばかりなので先輩方、優しくご指導をお願いします。



活動報告

名古屋中央卸売市場本場を見学して

31 期 生活B 新田 元廣

2月19日(火)、地下鉄名港線「日比野駅」改札口に参加者21名が集合し、二手に分かれて中央卸売市場本場へと向かいまいした。

市場では中央管理棟 2 階の多目的室で、職員の森本夕歌里さんから市場の仕組みや役割についてDVDの映像を交えて説明を受けました。

- ① 中央公設市場は、市民の食生活に欠かすことのできない生鮮食料品
(青果・水産・食肉)を全国から大量に集め、適正な価格で速やかに分配する公設の卸売市場であり、名古屋中央卸売市場はここ本場(熱田区)の他に北部市場(豊山町)と南部市場(港区)があること
- ② 市場には“公設”と“民営”があり、柳橋中央市場は“民営”であること
- ③ 荷物は前日の夜から荷下ろしや配列が行われ、せりは水産物がAM4 時、青果物がAM 6時半から行われること
- ④ 入荷品目の産地で一番多いのが遠い北海道で、その多くが野菜であること
- ⑤ 供給先は 愛知県内だけでなく岐阜県や三重県にも及ぶこと 等々

この後、市場内が一望できる場所へ移動しましたが、施設内ではセリが行われており、中に入って見学することはできませんでした。再び多目的室へ戻り、疑問や質問に答えていただきました。また見学記念に保冷バック(写真)をいただきました。

次はランチです。行事グループの小宮山さんが人気のある市場内の食事処「一力」へいち早く駆けつけて席を確保してくれたおかげで、少しばらけましたが、全員揃って人気の海鮮丼(写真)や「今日のランチ(おかずは自分で選ぶ)」などを美味しくいただきました。その後、市場の向かい側にある大名古屋食品卸センターで買い物を楽しみましたが、いただいた保冷バックが重宝しました。



こころの絆創膏配布キャンペーンに参加して

37期 国際B 岡部 真知子

3月2日(月)8:15 地下鉄栄駅東出口に、天白区及び7区から1～3名が集合。(他の8区は夕方を担当)

名古屋市の方から説明を受けた後、8:30～9:00頃まで100枚/人の絆創膏とステッカーを配りました。天白からは私と加藤さち子さん及び青山さんの3名で、指定された場所(出口から地上に出た所)で、「名古屋市のこころの絆創膏です」と声を掛けながら道行く人に配りました。

3月の「こころの絆創膏」配布は、今まで金山総合駅の周辺で行っていましたが、改修工事があり、栄駅周辺に変更になりました。また、人数も各区10人近くの方が参加していたのに、今回は各区2名程度と制限されました。

私は3回目なので少し慣れたつもりでしたが、寒い地上での配布のため、道行く人は通勤時間帯で全体に足早で、ポケットに手を入れている人も多く、中々受け取ってもらえません。大きな声で呼びかけ、30分位かかって何とか配布できました。

このキャンペーンは自殺防止への呼びかけですが、列車への飛び込み自殺や事故のニュースが後を絶ちません。私がいつも利用する鶴舞線は庄内緑地公園駅から赤池駅まで順次ホームドアが設置され、これにより人身事故が減ることを願います。また、自分たちが参加したこのキャンペーン活動が、自殺防止対策に役立つと良いと思います。



OB文化祭を見学して

33期 地域A 青山 博美

3月5日(木)に、第16回鯨城会OB文化祭が、鯨城ホールで開催され、13組が出演しました。

子安鯨城会会長の開会挨拶に続き、広田副学長からOB文化祭の意義と共に、来期の新入生を募集しているが3学科で定員を大きく割り込んでいるので是非とも周りの人に紹介をと、切実な訴えも含めた挨拶がありました。



演目の最初はオカリナで、天白こじょう会からは岩月由紀恵さんが（以下天白こじょう会の出演者のみ紹介）、6番目の混成合唱団では仁井淑子さん、7番目の民謡では戸谷和代さん、熊田文子さん、9番目のダンスでは奥村恵子さん、伊藤雅子さん、水野ますみさん、太極拳では馬場興樹さんが出演され、日頃の練習の成果を披露されました。スタッフとして伊藤初枝さんが運営に参加されました。

自分は踊りや楽器の才能が皆無で、毎回見ているだけですが、出演された皆さんが楽しそうに演舞・演奏されるのを見て、健康と老化防止には非常に良いことだと感じ、羨ましくも思いました。



名古屋ウィメンズマラソンボランティアに参加して

38期 陶芸 永井 信介

3月15日(日)、第15回名古屋ウィメンズマラソンボランティアに参加しました。天気は文句ない晴天でしたが、風が強く冷たいコンディションでした。

我々の担当は昨年と同じ場所で、8時15分に集合して会場準備は手際よく進められました。ハクモクレンが満開のコースで、桜ならぬハクモクレン見物ができました。

いよいよスタートして、向かいの往路を車いす(ホイールチェア)の選手が駆け抜けていき、続いて先頭集団が走り抜けていき、そうこうするうちに折り返したその先頭集団が我々の持ち場を元気よく走っていきます。

そのころには初めはちらほらだった沿道の応援の人たちもぎっしりとなり、盛んに声援を送っています。パパママに連れられたよちよち歩きの子供が「ガンバレー」と精一杯の声援を送っている姿がなんともほほえましいものです。背中に「77才完走」と書いたゼッケンつけた女性の姿を見つけて、「頑張れ、同年代!」と心の中で声援を送りました。

12時を回る頃には走者もいなくなり、沿道の人垣もなくなりました。速報では日本人(佐藤早也伽選手)が2位だったと聞き、皆で喜びました。

我々の担当部署では転倒などの怪我人もなく無事に終了しました。



「八事裏山」史跡散策に参加して

37期 音楽B 熊田 文子

3月17日(火)、春の陽気のほかほかの中、20期から38期総勢32名、3班に分かれました。天白ガイドボランティア歴遊会の方8名の案内で八事駅を皮切りに地元の歴史再発見レッツゴー！

地形から伊勢湾を望むことが出来る場所で、景勝地として、尾張名所図会にも載っていて、東山と言えば八事の事。中心は現在の元八事。愛知馬車鉄道から尾張電気軌道に移り変わった経緯や、路面電車の道筋が現在の何処ら辺を通ったか、分かりやすく歩きながら説明を受けた。



日岳山東連寺も宗源山浄久寺も八事山聖徳寺もともに清洲越しで名古屋に移転、戦災を経て現在に至る歴史をお聞きし、感慨深いものがあった。

大須観音は能信上人様と言うとても徳の高いお坊様のお陰で現在があるお話しをお聞きし、歴史の変遷を知ることが出来た。聖徳寺が、中島郡富田村にあった時、19歳の織田信長が斉藤道三と会見した、あの有名な寺だったとお聞きし、何か、タイムスリップして、自分達が一瞬、歴史の一コマに入った様な、不思議な感覚がした。

歴史は面白い！

昼食の中華の開華亭も、みんな和気あいあいと、楽しく美味しくいただけた様で、親睦が深まりました。行く予定だった、天白溪やタワー75 そらいろラウンジは、次回の楽しみに取っておきます。

当日は、名城大学の卒業式で袴姿の学生さんとても初々しく素敵でした。

歴史は興味深い、地元身近に、これからも再発見したいと思いました。



第 153 回公開講座を受講して

33 期 地域A 青山 博美

3月 19 日(木) 10～11:30、鯉城ホールにて公開講座「懸命に生きた人々～秀吉の周辺～」の題で、名古屋市秀吉清正記念館学芸員の加藤和俊氏を講師として開催されました。現在NHKで放映中の「豊臣兄弟」に関するものとして注目も高く、会場はほぼ満員の盛況でした。講演者の加藤氏は、殺人バクテリアに感染して生死の間を彷徨い、やっと回復に向かった状態で、まだ軽い肺炎状態とのことでしたが、精力的で分かりやすい講演でした。

以下、講演の内容。

豊臣秀長については、今世間に出回っている肖像画は死後 200 年くらいたってから描かれたもので、余り本人に似ていないであろう。秀長に関しては資料が少なく、今まで注目度は低かったが（自分としては、堺屋太一氏の小説位しか知らなかったが、その小説は当時ベストセラーであったはず）秀吉の補佐役に徹した人だと思う。それゆえ秀吉に疎まれることなく、病気によって亡くなった。（非業の死を遂げることはなかった）但し、世に言われる、秀長が生きていたら秀吉の朝鮮出兵など無謀な行為を止めることが出来たのでは、という説は当てはまらないであろう。

秀吉については、30 歳以前のことは殆ど分かっておらず、世の中の秀吉に関する逸話の数々は、江戸時代に書かれた「太閤記」にあるもの。信長のわらじを懷で温めたなどと言うことは、あるわけがない。秀吉の生まれたと言われる中村は、余り稲作には向いておらず、それよりも地勢として水陸の交通の要所。よって、農家の倅と言うより、商業的な感覚を持って育ったのではないかと。また、体格的には小柄で（秀吉の鎧などから類推）、武士としては非力なので、外交・調略など交渉役として信長に認められたのではないかと。信長はその生まれから教育を受け、行動に関しても合理性が認められる。それに比べ秀吉は、信長の路線を継承しており、朝鮮出兵も信長の路線を継承したものではないかと。少なくとも秀吉にオリジナリティーは感じられない。秀吉は自筆の手紙が多く、アケスケに色々と書いているので、これが魅力となっていたか。秀吉は天下人を目指したのではなく、天下人になっちゃった。それを秀長は良く理解していたのではないかと。それは秀吉の辞世と言われる「難波のことも夢のまた夢」の言葉にも表れていると思う。

清正に付いては実は愛知にはあまり遺物はなく、熊本の方に多い。秀吉は清正の武勇よりも行政官としての実力を認めていたのではないかと。

などなど興味深い内容が多い講演でした。秀吉清正記念館も、近くに大河ドラマ館ができたおかげで入館者が今までにないくらい多く、大変だとのことでした。大河ドラマはまだまだ続くので、今後どう展開していくのが楽しみです。

※この講演を聞き逃した方で興味のある方は、呉座勇一著の「真説豊臣兄弟とその一族」(幻冬舎新書)を読まれると良いかも。



総会後の懇親会を終えて

38期 健康と福祉A 守部 實恵

4月15日(水)、木曽路八事店にて総会後の懇親会に参加しました。2年目を迎えたものの知り合いも少なく、ほとんどの行事に参加もしていない私でしたので正直、懇親会も「楽しみ」より「行事の一つ」という感覚で参加しました。

会は坪井会長の挨拶、大槻様の乾杯の音頭で順調に始まりました。テーブルはブロック毎の席でしたので、簡単な自己紹介から和やかに始まり、お酒が入ったこともあり「私は〇〇に何十年住んで…」とか「あそこの坂がきつくて…」とか近所話に花が咲き、あっという間の2時間でした。

帰りのマイクロバスでは、運転手さんの腕前に皆さんが「わあ〜！」と歓声を上げ、拍手する場面もあり、行きのマイクロバス内の空気とは違った一体感のある空気を感じました。

鯨城学園、シルバーカレッジ、クラブ活動、サークル…数々の経験、出会いが私のゴールデンタイムをより豊かにしてくれています。また、この天白こじょう会での新しい出会いが楽しみです。皆様、有難うございました。そしてこれからもよろしくお願い致します。



天白公園にて



なんじゃもんじゃ
天白公園にて

平針ブロック会だより

28 期 地域 西尾 克己

2月16日(月)、第28回平針ブロック会を開催しました。
参加者は21名。第一部は31・33期の大坪学区、池田雅子さんの講話です。



ピースボート「96日間 世界クルーズ物語」南極航路 アフリカ&南米コースを巡る大航海のお話を聞かせていただきました。一昨年の12月に学園のクラブ仲間が一人で南極クルーズに参加すると聞いていたところ、たまたま池田さんも参加されることを知り、船内で顔を合わせたら話し相手になってとお願いしたことが、今回の講話を依頼したきっかけでした。

ピースボートクルーズは寄港地の観光と現地の人との交流を目的とし、船内では乗客による自主企画活動や各種講演・体験会・コンサート・年越し・お正月イベントなどを催す楽しさ満載の船旅であると説明があり、観光主体の船旅と思っていたイメージとは違っていました。池田さんは水先案内人として講演やワークショップ等の企画をサポートしたり、ゲスト間の取持ちなどを行う活動をされたそうです。

令和6年12月10日に横浜・神戸を出港し17の寄港地と南極でのでき事などをお聞きました。南極へはアルゼンチンのウシュアイアから9泊10日等のツアーがあるそうです。乗客定員80数名の小さな船なので魔のドレイク海峡を渡る際には激しい揺れに遭い身の危険を感じたり、本島ではペンギンの糞だらけで転んだりすると衣類がワヤになるなど、大変な面もあるそうです。南極コースの憧れの地であるポートロックロイを訪れたりペンギンたちを見たり、くじらが船の下をくぐって行ったりなど、思いで深いツアーになったそうです。

締めは31期 新田元廣さん指揮での全員合唱です。曲は「憧れのハワイ航路」 ほか。

第二部は木曽路八事店に移動し懇親会です。初めに坪井会長から天白こじょう会・鯨城学園の状況を伺った後、前回講話頂いた22期 三高邦子さんの乾杯発声で会食を始めました。参加者の近況報告など和やかな雰囲気、たっぷり2時間の楽しい時を過ごしました。

次回は10月18日(日)です、またお会いいたしましょう。



池田さんの講話



新田さん指揮での合唱

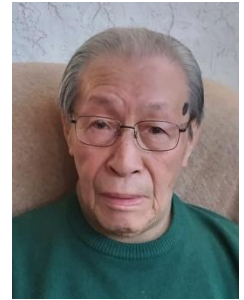
御幸山ブロック 新入会員歓迎会を開催

29 期 生活 A 佐々山 浩将

5月4日(木)に稲繁本店において、今年度の新入会員の歓迎会を兼ねて御幸山ブロック会を開催しました。ゴールデンウィークの方が参加できる方が多いのではと考え、ゴールデンウィーク真っ只中での開催を選択しました。

結果は13名と少し残念な結果となってしまいました。判断の甘さを反省いたしております。しかしながら、新入会の方が5名中2名の方に参加頂きました。和気あいあいと楽しい一時を過ごすことが出来ました。

ご協力有り難うございました。



木曾三川公園にて

鯨城カラオケフェスティバルに参加して

31期 国際A 稲垣 比佐代

2月1日(日)10～15時、第1回鯨城カラオケフェスティバルが、鯨城ホールで開催されました。カラオケ同好会は各区にあるのですが、各区で集まる機会はなく、大きなホールでカー杯歌う機会もないことから、一昨年にOB文化祭の幕間で、昨年はプログラムの1つとして入れていただいたのですが、それだと多くの会員からほんの一握りしか出演できませんでした。そこでカラオケ連合会の小倉さんと高年大学学生の寺尾さんが企画され、鯨城ホールを1日借り切ってカラオケフェスティバルを開催することとなりました。



天白にも声を掛けてもらい、我が同好会からは10名の会員中、7名が出演できることとなりました。出演者は、①奥村さん・長谷川さん・私のトリオ②菊谷さんのソロ③熊田さん・小宮山さんのデュエット④水本さんのティラノザウルスのパフォーマンス⑤私のソロのラインアップでした。

鯨城ホールは学生の時、文化祭で舞台体験していますが、あの広い客席に向かってカラオケで歌うのは、カラオケ店で歌うのとは違ってエコーもないし、本当に勇気が必要でした。そんな中で、奥村さん、長谷川さんと3人でキャンディーズの「年下の男の子」を歌ったことは楽しい思い出でした。またソロで「ラブ・イズ・オーバー」を歌い上げた時は、緊張もしましたが何とも言えぬ爽快感もありました。

10時半頃には学長である広沢名古屋市長もご挨拶に駆けつけられました。今後もこの催しが続けられることを心より願っています。

カラオケ同好会は、毎月第1月曜、午後2～4時、地下鉄塩釜口と植田の中間位から少し南にあるジャパレン天白店で、皆で楽しく歌っています。皆様のご入会をお待ちしています。



私の仕事は『介護保険住宅改修プランナー』

37期 陶芸 窪木 英心

仕事は、介護保険制度で介護認定を受けた方への生活支援です。住宅改修工事等に必要な費用の補助を受けるためには『介護保険住宅改修状況確認書』を区役所に申請する必要がありますが、建築士の立場から調査・ヒアリングをして申請文書の作成をお手伝いします。申請者にとっては不慣れなことが多く、厄介な仕事の一つです。ケアマネージャーや福祉住環境コーディネーター他多くの専門家との調整、利用者の意思を反映させる必要があります。調査、ヒアリングのポイントは次の三つを心掛けました。



- ① 利用者の身体状況は…介護が必要な身体状況、どのような治療、併発した疾病の状況、生活のQOL^{*注}改善に向けた本人の意欲。
- ② 介護状況は…生活のQOLの向上に対して、家族・親族（誰が）の支援・援助の具体的な内容（本人の生活維持向上に向けた衣、食、排泄等への親族の援助）の確認。
- ③ 住宅改修により利用者は病床の身で、日常生活の利便性をどの様に変えたいか…。

《ケース1》 生活の場である住宅は健常者にとっては支障とならなくても、要介護者にとっては10mmの段差に躓く等の危険性があります。生活には移動が伴い、生活のスタイルは住宅事情により異なり、生活は1階、就寝は2階、また介護者が同一居室で生活できない等多様です。利用者の意思や希望をヒアリングし、生活環境の改善方法を記載します。

《ケース2》 パーキンソン病を患い、投薬治療を行いながらマンション2階の和室で布団生活している利用者男性60歳の方からは、『移動に際し布団からの起き上がり、居間への移動、トイレ内での着座・起立のために、また浴室内での洗体、入槽時のために手すりが欲しい』という強い希望がありました。本人の身長が180cmをこえる体型を踏まえて、体力、腕力が低下した状況で使用し、生活のQOLを維持し易いような手すりの位置・高さを立ち会っていただき提案します。また、色々なケースで、特に安全性の配慮が必要です。生活において、入浴中にユニットバス内で動けなくなった際に、体が浴室の中折れ戸にもたれかかって閉じ込められました。救急の出動をお願いして対応されました。事例が多くドアを外から外すことが出来るシステムや、引き戸、外開き戸等の仕様があります。自宅の機器や設備に関する緊急時の知識が要求されます。

これから介護保険の利用に際して、申請が間に合わない場合があります。また申請が申請者本人の利便性に対応していない申請であったり、名古屋市福祉課からの問合せにより、修正したこともあります。公費を使う申請は、申請の中で、合理性、真実性、妥当性が求められていることは言うまでもありません。

ご自宅の手すり（浴室・便所・玄関）等の改修は、介護保険の認定を受けるまでもなく、体が動くうちに事前に改修を考え生活のQOLを高め、**生活宅内事故対策**を早めに改修される事をお勧めいたします。

（注）QOL：クオリティ・オブ・ライフの略称。ひとりひとりの人生の『幸福度』や、社会的にみた『生活の質』を表します。

行事予定表（7月～11月） * 6月末時点での予定です。変更・中止にご注意下さい。

行 事		実施予定日・時間等					場 所	担当者 (令和8年度)
		7月	8月	9月	10月	11月		
役 員 会		11(土) 13:00 袋 詰・ リ-ダ-会	8(土) 13:30 役員会	12(土) 14:00 役員会	10(土) 13:30 役員会	14(土) 13:00 袋 詰・ リ-ダ-会	天白在宅 サービス センター、 生涯学習 センター、 他	坪井 徹 間瀬芳枝 新田元廣 大槻 繁
拡大役員会・総会		拡大 11(土) 14:00				拡大 14(土) 14:00		
広 報 こじょう会だより ホームページ更新		11(土) 117号				14(土) 118号		川上茂雄
行 事		14(火) カラーセラピー		26・27 みんなの 作品展	(未定) 鶴舞公園散策	(未定) BBQ大会		新田元廣
鯨城会他関連行事				(未定) こころの絆創膏	21(水) グラウンドゴルフ	13(金) 41期地域M		
				26・27 センター祭り		14(土) 堀川清掃		
						19(木) 16区フェス		
						27(金) 40期地域M		
ボ ラン ティ ア 活 動	植田中央公園 愛護会	毎月第1,3土曜日 (雨天の場合翌日)				9～10時	植田中央公園	石谷清和
	戸笠公園愛護会	毎月第3土曜日 (雨天の場合翌日)				9～10時	戸笠公園	杉山元浩
	天白川緑道清掃	毎月第2金曜日 (雨天の場合翌週、1・8月は休み)				9～10時	天白区役所	小島 明
	天白公園第4 愛護会	毎月第4土曜日 (雨天の場合翌日)				9～10時	天白公園	水野正弘
	施 設 訪 問	1回/月、日程を調整しつつ実施					あしたの丘	青山博美
		1回/月、日程を調整しつつ実施					特養ほほえみ	
同 好 会	グラウンド ゴルフ	毎週木曜日				9～12時	植田中央公園	林口 強
	リズム体操 クラブ	毎月1、2、4の月曜日 (祝日や講師の都合で変更あり)				10～11:30	平針新公民館	西かず彥
	カラオケ同好会	毎月第1月曜日				14～16時	ジャパソソカ ー/天白	水本 進
	天天会(食事会)	毎月20日				16～18時	てんぐ原店	川上茂雄
	パソコン研究会	毎月第1、3月曜日				13:15～14:45	生涯学習 センター	金丸正美
	囲碁同好会	毎月第3水曜日				13～16:30	原コミセン	西尾克己
	健康ウォーク	毎月第1水曜日					地下鉄原駅 9:30集合	水野正弘
	麻雀同好会	毎月第1木曜日				13～17時	八事東 コミセン	佐々山浩将
	太極拳同好会	毎月3回、金曜日				13:30～15:30	原コミセン	馬場興樹
	ポッチャ同好会	毎月2回、不定期実施					在宅センター他	小島 明

編集後記（スタッフの紹介）

編集に携わ
って9年目
感性も頭も
鈍りそろそろ
お役御免かな

福永

「胃の中は
虫君からの
贈りもの
気持ちで食す
家庭菜園」
(拙句で失礼!)

坪井

カントリー
ダンスに
はまって
います
間瀬

「天白こじょう
37期レディー
ス会、初の一泊
旅行昼神々
楽しかった!」

小宮山

5月に、
釣友4人で
常滑に釣行、
ハゼ2匹の
釣果でも
大満足!

西谷



編集会議模様

この前、藤前干潟で
クロツラヘラサギ
とセイタカシギ
に会えて
幸せです♥
岡野

私の別の顔は
「釣りバカ」
「40坪の百姓」
「たれの調理長」!
若原

H3ロケット
再打上げ成功!
溢れる笑顔!
Good Job!
川上



天白公園にて

<編集スタッフ>

発行責任者	坪井 徹
広報リーダー	川上 茂雄
サブリーダー	西谷 孝一
編集委員	福永 時継
	若原 高生
	岡野 勤

間瀬 芳枝
小宮山 千恵子